



TEAM FUKUOKA NEWS

「チーム福岡」福岡県選手団サポートニューズレター

Today's news Flash



フィギュアスケート競技

成年男子 2年連続優勝！！ 成年女子 4位入賞！

盛岡アイスアリーナにおいて、フィギュア成年男女が行われた。昨年から出場している川原星（福岡大学）選手と今年度から成年男子に出場する宮田大地（法政大学）選手。成年男子 SP では、落ち着いて実力を発揮し、さらに、FS では会場全体を釘付けにするような素晴らしい演技を見せてくれた。そして、川原選手2位、宮田選手5位となり、2年連続優勝という快挙を成し遂げた。

川原選手は、「国体では、やっと納得のいく演技ができた。宮田君の頑張りもあり、2連覇できて嬉しい！！」宮田選手は、「前回の国体では成年男子（福岡県）の優勝を見て感動し、今年も優勝したい気持ちが強くなり、優勝できてホッとしている。来年も3連覇できるよう頑張る。」と笑顔で答えてくれた。

成年女子も昨年は惜しくも入賞できなかったが、藤澤選手（法政大学）と上地選手（福岡大学）が出場し、SP・FSそれぞれでお互いの力を出し切り、トータル4位という素晴らしい成績を収めた。今後の選手達の活躍が楽しみである。



【4位入賞した成年女子の選手】
(左から上地選手、藤澤選手)



【華麗な演技をする川原選手】



【見事優勝した成年男子の選手】
(左から川原選手、宮田選手)



アイスホッケー競技 少年男子 2年連続8位入賞！

アイスホッケー競技の少年男子は、1回戦、岩手県に劇的な勝利を収め、ベスト8を決めた。勢いに乗りたいたころであったが、ベスト4をかけた強豪北海道との対戦は、0-21で敗れた。5位・6位決定戦は、強豪滋賀県戦においても0-5で敗れ、7位・8位決定戦においては、茨城県と対戦し、最後まで頑張ったものの2-8で敗れました。安谷監督は、「(茨城戦)もう少しいけると思っていたが、選手達はよく頑張ってくれた。」キャプテン内野選手は、「(少年出場は最後なので)有終の美を飾れ、2年連続8位入賞できたので、嬉しい！次も後輩達に頑張ってもらいたい。」とエールを送ってくれた。しかし、8位入賞は、昨年に続く好成績であり、今後の励みとなる結果を収めることができた。



【8位入賞を果たした少年男子の選手達】



スケート競技会・アイスホッケー競技会 終了！！ 男女総合**7位**、女子総合**4位**！

第71回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会では、男女総合成績7位、女子総合成績4位となり、昨年の男女総合成績より順位を2つ上げた。また、獲得点においても昨年より15点多く129点を獲得した。最後まで諦めない『チーム福岡』が今年も良いスタートを切ってくれた。男女総合成績第8位の埼玉県とは、僅か4点差であり、選手たちの活躍により2月の下旬に群馬県で行われるスキー競技会にいい形でつなぐことができた。選手をはじめ、監督・コーチや関係者に対し、改めて感謝したいと思う。

今後の『チーム福岡』の躍進が大いに楽しみである。



【賞状を掲げる福岡県選手団代表】

Result



1月29日（金）・30日（土）の競技結果！

【フィギュアスケート競技】

- 成年男子 第1位 川原 星 ・宮田 大地
- 成年女子 第4位 藤澤 亮子・上地 悠理花

【アイスホッケー競技】

- 少年男子
- 準決勝 福岡県 0 - 2 1 北海道
- 順位決定戦 福岡県 0 - 5 滋賀県
- 7・8位決定戦 福岡県 2 - 8 茨城県
(8位確定)

【総合成績】

	スケート競技		スケート・アイスホッケー男女総合成績
	男女総合成績 (天皇杯)	女子総合成績 (皇后杯)	
1位	長野県 205点	長野県 124点	北海道 253点
2位	北海道 183点	北海道 90点	長野県 245点
3位	山形県 133点	山梨県 78点	神奈川県 146点
4位	岩手県 115点	福岡県 69点	山形県 143点
5位	福岡県 114点	東京都 66点	東京都 136点
6位	山梨県 113点	愛知県 58点	埼玉県 133点
7位	神奈川県 101点	神奈川県 49点	福岡県 129点
8位	兵庫県 93点	岩手県 47点	岩手県 125点
9位	埼玉県 88点	山形県 47点	山梨県 123点